５月の園だより

あおぞら保育園 2023年 5月号

青空の下、子どもたちの作ったこいのぼりが園庭で元気よく泳ぎ心地よさを感じます。今年度もいつものように子どもたちの元気な泣き声とともにスタートし、早いもので１ヶ月が過ぎました。新しいお友だちも泣き声から可愛い笑顔をのぞかせてくれるようになり、進級したお友だちはひとまわり大きくなったように感じます。日々の活動の中で『先生見てこんなことできるんだよ』と、目をキラキラとさせて言い『すごいね』のことばに、『だってお兄さんだもん、お姉さんだもん』と誇らしそうに自分のできることを伝えようとする姿をよく見かけるようになりました。できる自分を見てほしい、認めてほしいと、とても意欲的です。大人が褒めて認めてあげることこそが子どもたちの大きな自信へとつながります。いろいろなことに挑戦し、もしも上手くいかず失敗しても、大丈夫、もう一度やる？と安心してできる場を作っていきたいと思います。今後、子どもたちの成長の大きなステップとなる園の行事は子どもたちのできることを探りながら楽しかったと思えるものにしていきたいと考えております。保護者の皆様にはご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

保育園を支えていただいている方々

保育園は職員の他に、多くの方に支えられて運営しています。

嘱託医　内　科　松崎　潤 先生（双葉クリニック院長）
歯　科　井上　雄温 先生（井上歯科医院院長）

健診の他、日々の様々な病気・ケガについても、看護師を通して相談にのっていただいています。

体育指導　長屋　あゆみ 先生（幼児活動研究会株式会社）

子どもたちから大人気の長屋先生です。毎月の幼児体育指導の他、職員を対象とした体育指導研修も行っていただいています。

にじいろワークショップ　松澤　綾子 先生

東京家政大学・東京純心大学非常勤講師、芸術による教育の会講師、その他保育園・幼稚園でワークショップを手がけて来られました。

こうさくやさん　辻　蔵人 先生

廃材を使った立体彫刻家主催のワークショップです。社会や日常生活から出る廃材を用いたワークショップを開催していただいています。

心理・発達相談　澤井　晴乃 先生（NPO法人かけはし）
黒葛真理子 先生（チャイルドフッドラボ）
中塚　誠 先生
原田　文 先生

心理・発達相談員の観点から、日々の保育へのアドバイスをいただいています。また、職員を対象とした発達心理に関わる研修も行っていただいています。

カメラマン　宮本　圭さん（OUTDOOR STUDIO）

子どもの自然な笑顔を撮影するのがとても上手なプロカメラマンです。事務所は相模原にあり、いつも行事のたびに車でお越しいただいています。

５月の予定

8～12 身体測定週間
9（火）春の健康診断
10（水）避難訓練
12（金）にじいろワークショップ
16（火）保健指導（ことり）
17（水）保健指導（はな）
　一年生を迎える会（つき）
　→年間予定より変更
18（木）保健指導（つき）
19（金）こうさくやさん
23（火）幼児体育指導
25（木）調理保育（つき）
26（金）保育参加・懇談会（つき）
29～2 体験学習（羽村２中）
31（水）お誕生日会

６月の行事

2（金）保育参加・懇談会（はな）
5～9 身体測定週間
9（金）保育参加・懇談会（ことり）
13（火）にじいろワークショップ
14（水）保健指導（はな・つき）
15（木）避難訓練
16（金）長寿会
19（月）幼児体育指導
20（火）調理保育（はな）
21（水）お誕生日会
※虫歯予防集会

保育参加・懇談会は、コロナ禍以前の内容へ変更し開催いたします。その他の行事につきましても、状況に応じて変更させていただきます。詳細は、行事ごとにお知らせさせていただきます。

おねがい

今後暑くなる日が増えてきます。衣服の調節ができるよう、長そでと半そでの両方をご用意ください。また、汗をかいた時はシャワーをしますので、シャワー用のフェイスタオルを１枚ご用意ください。
※持ち物には、必ず記名をお願いします。

●ひよこ

ひよこ組さんにとって生れてはじめて、お家以外の世界となった4月だったと思います。朝、登園するまではママに抱っこされニコニコだったのに、お部屋に入るとママにギューっとしがみついて、『離れたくないよ』とアピールしていましたが、少しずつ保育園で過ごす時間が長くなると、担任にも、お部屋にも慣れてきました。笑顔が可愛いみんなの写真も撮れるようになりました。お友だちの動きや、どんなおもちゃで遊んでいるんだろうと気になって覗き込む姿まで見られています。外の散歩も大好きなひよこ組さん。5月もきっと散歩が気持ち良いと思いますので、たくさん行きたいと思います。体温調節ができるように半袖、長袖のご用意もよろしくお願いいたします。

●ぺんぎん

進級・入園から1か月。子どもたちも新しい環境に慣れ、笑顔がたくさん見られるようになりました。興味を持つこと、好きなことはそれぞれ違いますが、ぺんぎん組のみんなが共通して大好きなことは『食べること』のようです。時々思い出して泣く事がありますが、『おやつ、給食』のことばがけでピタっと止まり気持ちを切り替えられています。4月前半は園庭で過ごすことが多かったのですが、中旬以降は積極的に園外に出て遊ぶようにしています。散歩中に見るもの、聞こえてくるものが楽しい刺激になっている様子です。順番に手をつないで歩くことも始めています。公園では遊具はもちろんのこと、自然物を見たり触れたりしながら外遊びを楽しんでいます。興味関心を広げ『やってみたいな』『あれは何だろう』という子どもたちの気持ちを育つきっかけになればと思います。今月もたくさん外に出て遊べるよう計画しています。

●うさぎ

うさぎ組がスタートして1か月が経ちました。クラスが変わり担任も変わり、新しいお友だちが増え、みんながドキドキしていましたが、『ママがいい～』の泣き声もほとんど聞こえなくなり、笑顔で登園できるようになってきました。身の回りのことに興味がでてきて、身支度を自分でやろうとがんばっています。時にはお友だちのお世話をしてくれることもあるほどです。天気が良い日にはお友だちと手をつないで散歩へ出かけられるようにもなりました。お部屋では、ピアノに合わせて歌うのがとても好きで、こいのぼりの歌やあいうべ体操を楽しんでいます。ゴールデンウイーク明けは、泣いてしまう子もいるかと思いますが、少しずつ思い出してくれれば良いなと思います。5月は季節的にも1番過ごしやすい時期です。できるだけ散歩や戸外に出て、体をたくさん動かし元気に過ごしていきたいと思います。

●ことり

ことり組になり1ヶ月が経ちました。朝の支度はつき組さんに手伝ってもらっていましたが、少しずつ一人でもできるようになり、自信満々で『終わったよ』と報告しに来ています。朝の会、帰りの会の歌を歌うときは、自分の席の横に立ち、手は後ろ、足はチューリップの形にしてすっかりお兄さん・お姉さんです。『おかえりの歌』は最後、リズムに合わせてジャンプをするのですが、まだタイミングが合わず練習中です。初めての体育指導では、ドキドキしながらも体操が始まる『1.2.3.4』のかけ声に、長屋先生に驚かれるほど大きな声で『5.6.7.8』と答え、やる気満々です。最後にマット怪獣を次々倒し、得意気な表情を浮かべています。5月から始める菜園活動に向けて一人ひとり土をプランターに入れました。土の中にいた幼虫ともお友だちになり種植えが楽しみです。今月も楽しみが盛りたくさんです。少しずつ暑くなってきたので水分補給をしながらたくさん戸外遊び・運動遊びを楽しんでいきたいと思います。

●はな

はな組スタートから1か月が経ちましたが、すぐにチューリップ畑までの散歩がありました。長い距離で無事にたどり着けるか心配していましたが、体力がついたことと、はな組になった嬉しさパワーでみんな一生懸命歩いていました。チューリップ畑に着くと、花の近くに行って匂いを嗅いでみたり、用水路の水を眺めたり、渡ったりと楽しんでいました。ただ、花より団子のクラスなので、園外で初めて食べたお弁当タイムが一番嬉しそうでした。そして、新しい活動としてにじいろワークショップが始まりました。『お姉さんお兄さんになったらできる』と憧れていたはな組さん。紙コップだけでもいっぱい遊び、終わりの時間になっても『まだ遊びたい』の声が聞こえました。もうすでに次回が楽しみなようです。5月になり少しずつ暑くなり、疲れも出やすい時期になるので、水分補給をしっかりと行いながら楽しく過ごしていきたいと思います。

●つき

4月は、桜を見に羽村の堰や公園に散歩へ行き、春の自然を感じることができました。そして、はな組と一緒にチューリップ畑に散歩にも行きました。去年はついて行くことに必死でしたが、今年ははな組さんをしっかりと引っ張っている姿に成長を感じました。チューリップ畑に着くと、チューリップを見ることよりも水路に流れる水に興味津々でした。はな組の時に作ったこいのぼりを見つけると、とっても嬉しそうにし、グラウンドでお弁当をみんなで食べて大満足の様子でした。つき組になり、楽器遊びや、絵具・折り紙・ゲーム（グループ対抗）・運動などいろいろな活動を増やして楽しんでいます。今月からは、おやつ後、園庭に出て遊ぶ機会が増えるので、疲れも出てくると思います。水分補給をしっかり行いながら元気に過ごしていきたいと思います。たくさん散歩に出かけ、運動をしていきながら、体力作りをしていきたいと思います。